

第 2 次佐伯市総合計画（後期基本計画）の進捗管理について

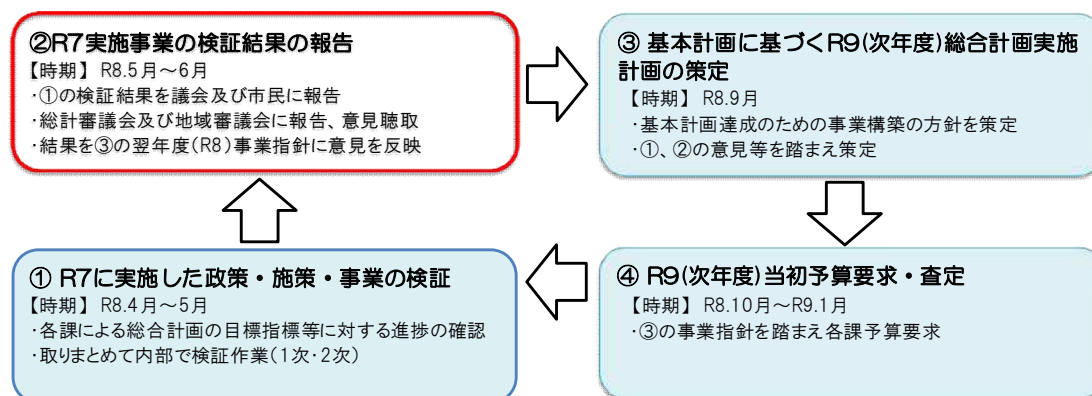
1 第 2 次佐伯市総合計画（後期基本計画）の進捗管理に係る検証について（令和 7 年度実績）

第 2 次佐伯市総合計画（後期基本計画）は、本市独自の PDCA マネジメントサイクルである「さいき創生マネジメントサイクル（SSMC）」により、毎年度、進捗状況の検証を行い適正に進捗管理していくこととしている。

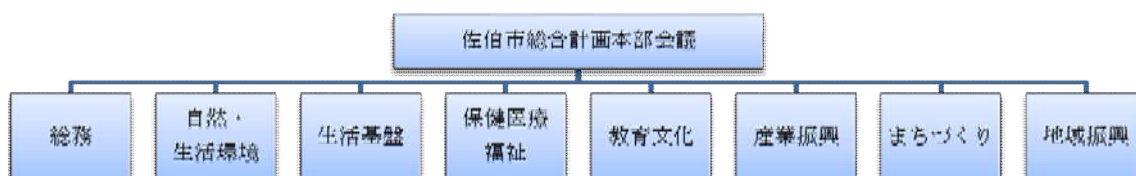
令和 7 年度の事業が完了したため、総合計画本部会議において各政策・施策の評価検証を行うもの。

2 さいき創生マネジメントサイクル（PDCA サイクル）

「さいき創生マネジメントサイクル（SSMC）」による進捗管理



3 庁内の検証体制について



(1) 佐伯市総合計画本部会議検討部会（1次検証）

5月11日～5月13日に開催した各検討部会で1次検証を実施し、結果を別紙調書のとおり取りまとめた。

1次検証実施状況

部会名	開催日	時間
1 自然・生活環境部会	5月12日(火)	9:00～10:30
2 生活基盤部会	5月12日(火)	15:15～16:45
3 保健医療福祉部会	5月13日(水)	10:45～12:15
4 教育文化部会	5月11日(月)	10:45～12:15
5 産業振興部会	5月11日(月)	9:00～10:30
6 まちづくり部会	5月12日(火)	10:45～12:15

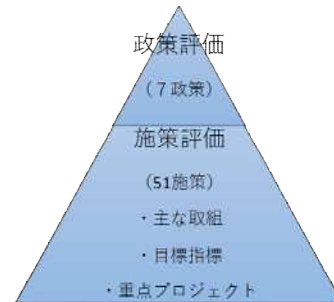
7 地域振興部会	5月13日(水)	9:00~10:30
----------	----------	------------

(2) 佐伯市総合計画本部会議（2次検証）

検討部会が実施した1次検証結果をもとに5月19日に2次検証を実施し、内部評価を決定しました。

4 評価対象

- (1) 政策の評価、検証（政策評価調書：様式1）
- (2) 施策の評価、検証（施策評価調書：様式2）
  - ア 「主な取組」の評価
  - イ 「目標指標」の評価
  - ウ 地域活性化分野の「重点プロジェクト」の評価
  - エ 総合評価（ア～ウを踏まえて）



5 検証資料について

(1) 政策評価調書（様式1）

ア 調書の概要

施策評価調書（様式2）を積み上げて総括的な調書として作成した。

イ 項目及び内容

項目	内容
1 政策の概要	政策の概要を記載。
2 政策を構成する施策の評価結果	各施策評価調書（様式2）の「取組評価」、「指標評価」、「※重点プロジェクト評価」及び「総合評価」を取りまとめたもの。 ※地域活性化分野のみ
3-1 各施策の主な取組の進捗状況	政策内の主な取組を進捗状況の区分ごとに分類、グラフ化して整理した。
3-2 各施策の目標指標の進捗状況	政策内の目標指標を進捗状況の区分ごとに分類、グラフ化して整理した。
4 評価が「D：不足していた」となった主な取組	政策内の主な取組で、「D：不足していた」と評価した取組を理由とともに記載。
5 評価が「D：遅れている」となった指標	政策内の目標指標で、「D：遅れている」と評価した指標を理由とともに記載。
6 政策の今後の展開	政策の今後の方向性について整理した。

(2) 施策評価調書（様式2）

ア 調書の概要

各所管課が「主な取組」、「目標指標」、「重点プロジェクト」について実施した内容を整理し、それぞれの進捗状況を4段階で評価した。また、施策の総合的な進捗状況として4段階で評価した。

イ 項目及び内容

項目	内容
1-1 主な取組	施策内の「主な取組」の大項目【ア イ ウ・・・】を記載
1-2 主な取組の実施状況	令和7年度に実施した取組について、中項目【(ア) (イ) (ウ)・・・】以下の内容までわかるように整理した。また、今年度実施予定の取組については、令和7年度に実施した取組と異なる場合は具体的な取組内容を記載。
1-3 主な取組（令和5年度実施）による評価	「A：順調に推移」「B：概ね順調に推移」「C：やや遅れている」「D：遅れている」の4段階で評価し、評価理由を整理した。 平均評価は、各評価結果を機械的に計算し、平均化したもの。
2-1 目標指標	総合計画の基準値、目標値に対する実績値を記載。
2-2 目標指標による評価	「A：順調に推移」「B：概ね順調に推移」「C：やや遅れている」「D：遅れている」の4段階で評価し、評価理由を整理した。 ※評価については、絶対評価を基本とし、原則、基準値から目標値に向かって均等に推移するものと仮定した値に対する実績値を評価した。 例) 基準値 0人 (R4) 目標値 50人 (R9) の場合 R5 から R9 の5年間で50人 → 1年間10人ずつ増加 目標とする推移を R5：10人、R6：20人、R7：30人、R8：40人、R9：50人と仮定し、当該年度の実績値と比較して評価した。 平均評価は、各評価結果を機械的に計算し、平均化したもの。
3-1 重点プロジェクト	地域活性分野における重点プロジェクトを記載。
3-2 重点プロジェクトの具体的な実施状況評価	令和7年度に取り組んだ内容、今年度実施予定の取組については、令和7年度に実施した取組と異なる場合は具体的な取組内容を記載。
3-3 重点プロジェクトによる評価	「A：順調に推移」「B：概ね順調に推移」「C：やや遅れている」「D：遅れている」の4段階で評価し、評価理由を整理した。
4 総合評価と今後の施策展開について	取組内容及び評価、目標指標の評価、重点プロジェクトの内容及び評価を踏まえて施策を4段階（A：順調に推移 B：概ね順調に推移 C：やや遅れている D：遅れている）で評価した。

6 今後のスケジュール

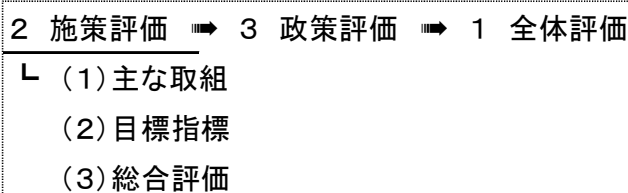
5月下旬～6月上旬	地域振興審議会へ検証結果の諮問
6月22日	総合計画審議会へ検証結果の諮問
6月29日（予定）	議会（議員全員協議会）、市民に検証結果の報告
9月下旬	令和9年度総合計画実施計画の策定
10月上旬～	令和9年度当初予算編成

## 令和7年度 総合計画の進捗管理に係る評価結果の概要

### 1 全体評価

令和7年度の総合計画全体の進捗状況については、「A（順調）」に推移しているとの結果になった。

なお、評価の流れについては次のとおり。



### 2 施策評価

#### (1) 主な取組の実施状況

施策ごとに掲げられた「主な取組（全199件）」の実施状況について評価した。

ただし、「政策5 産業振興」のうち「施策3 水産業の振興」の7件については、実績値の把握（公表）が6月であるため、評価を保留とした。

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや不足）		D（不足）		計
	評価件数（割合）	121	63.0%	63	32.8%	8	4.2%	0	0.0%	
政策別	1 自然・生活環境	12	41.4%	17	58.6%	0	0.0%	0	0.0%	29
	2 生活基盤	8	50.0%	6	37.5%	2	12.5%	0	0.0%	16
	3 保健医療福祉	7	58.3%	5	41.7%	0	0.0%	0	0.0%	12
	4 教育文化	11	57.9%	8	42.1%	0	0.0%	0	0.0%	19
	5 産業振興	32	58.2%	18	32.7%	5	9.1%	0	0.0%	55
	6 まちづくり	26	89.7%	2	6.9%	1	3.4%	0	0.0%	29
	7 地域活性化	25	78.1%	7	21.9%	0	0.0%	0	0.0%	32

主な取組の評価の区分

各施策の総合的な評価を4段階で行った。

A 取組内容に「順調」に取り組めた。	121項目（63.0%）
B 取組内容に「概ね順調」に取り組めた。	63項目（32.8%）
C 取組内容が「やや不足」していた。	8項目（4.2%）
D 取組内容が「不足」していた。	0項目（0.0%）

#### (2) 目標指標の進捗状況

施策ごとに設定した「目標指標（全107指標）」の進捗状況について評価した。

ただし、「政策5 産業振興」のうち「施策3 水産業の振興」の3件及び「政策4 教育文化」のうち「施策1 学校教育の充実」の1件の計4件については、実績値の把握（公表）が6月であるため、評価を保留とした。

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや遅れ）		D（遅れ）		計
	評価件数（割合）	56	54.4%	11	10.7%	17	16.5%	19	18.4%	
政策別	1 自然・生活環境	7	38.9%	4	22.2%	5	27.8%	2	11.1%	18
	2 生活基盤	4	44.4%	0	0.0%	1	11.1%	4	44.4%	9
	3 保健医療福祉	5	45.5%	0	0.0%	1	9.1%	5	45.5%	11
	4 教育文化	7	53.8%	1	7.7%	3	23.1%	2	15.4%	13
	5 産業振興	13	50.0%	4	15.4%	4	15.4%	5	19.2%	26
	6 まちづくり	12	85.7%	1	7.1%	0	0.0%	1	7.1%	14
	7 地域活性化	8	66.7%	1	8.3%	3	25.0%	0	0.0%	12

## 目標指標の評価の区分

各施策中の目標指標について、目標値に対する実績値の推移を4段階で評価した。

A 「順調に推移」	5 6 指標 (54.4%)
B 「概ね順調に推移」	1 1 指標 (10.7%)
C 「やや遅れている」	1 7 指標 (16.5%)
D 「遅れている」	1 9 指標 (18.4%)

### (3) 総合評価

「主な取組の実施状況」、「目標指標による評価」、「重点プロジェクト（地域活性化分野のみ）の実施状況」を踏まえ、施策ごと（全 52 施策）に総合的な評価を行った。

ただし、政策5「産業振興」のうち「施策3 水産業の振興」については、実績値の把握（公表）が6月であるため、評価を保留とした。

全体	評価区分	A（順調）		B（概ね順調）		C（やや遅れ）		D（遅れ）		計
	評価件数（割合）	38	74.5%	8	15.7%	5	9.8%	0	0.0%	

政策別	1 自然・生活環境	3	50.0%	3	50.0%	0	0.0%	0	0.0%	6
	2 生活基盤	3	50.0%	1	16.7%	2	33.3%	0	0.0%	6
	3 保健医療福祉	2	66.7%	0	0.0%	1	33.3%	0	0.0%	3
	4 教育文化	2	50.0%	1	25.0%	1	25.0%	0	0.0%	4
	5 産業振興	11	73.3%	3	20.0%	1	6.7%	0	0.0%	15
	6 まちづくり	8	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	8
	7 地域活性化	9	100.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	9

## 評価の区分

各施策の総合的な評価を4段階で行った。

A 施策の進捗が「順調」に進んでいる。	3 8 施策 (74.5%)
B 施策の進捗が「概ね順調」に進んでいる。	8 施策 (15.7%)
C 施策の進捗が「やや遅れている」	5 施策 (9.8%)
D 施策の進捗が「遅れている」	0 施策 (0.0%)

### 3 政策評価

2 (3)「総合評価」の7つの政策毎の割合を基に判断した結果、「政策4～7」については、「A（順調）」であり、「政策1～3」については「B（概ね順調）」との評価になった。

政策名	評価
1 自然・生活環境	B
2 生活基盤	B
3 保健医療福祉	B
4 教育文化	A
5 産業振興	A
6 まちづくり	A
7 地域活性化	A

以上、7つの政策評価を踏まえ、1「全体評価」に示すとおり、総合計画の全体評価を「A（順調）」と評価した。